

子どもの医療費無料化は周囲の市町に取り残されたのでは

質問 金ヶ崎町、平泉町に続き来年4月より一関市でも高校生まで、医療費無料化の予定である。奥州市は取り残された印象を受けてしまうと思うが。

市長 少子化対策、子育て支援の見地から、財政状況を勘案しながら、持続可能な助成制度のあり方を、引き続き検討したい。

質問 9月岩手県は「医療費助成現物給付の拡大に係る市町村の意向調査」を実施した。これに対する奥州市の回答は、

市長 当該調査の前提条件が、県内一斉に取り組むのではなく、各市町村で実施する場合を想定した内容だったことから、現段階での拡大は難しいと回答した。

給食費無料化拡大すべき

質問 学校給食費について、要保護、準要保護家庭に加え、所得の低い家庭や多子家庭への助成を増やすべきだ。

市長 準要保護家庭への決定に際しては多子の点も考慮して決めている。



ちば あつし
千葉 敦 議員(日本共産党)

質問 食材費への助成を増やして、保護者の負担を減らすべきだ。

市長 給食費の無料化は、少子化対策として全庁的に取り組むものである。



江刺区学校給食センター

前沢牛の維持発展策は

質問 地域の宝、前沢牛を守り発展させていくための方策は。

市長 繁殖や肥育素牛の導入時に補助金を出している。平成29年度は補助金を増やした。

市立病院の医業収益は悪化しており
改善計画を作るべき

質問 市立病院への一般会計からの繰出金は、四年平均で16・6億円。繰出しは「できる」のであって、「ねばならない」のではないと思うが。

市長 病院の安定的に経営できるように国の基準に従って繰出している。

質問 このままで良いのか。今後と
するの。一定の歯止を作って管理す
べきでは。

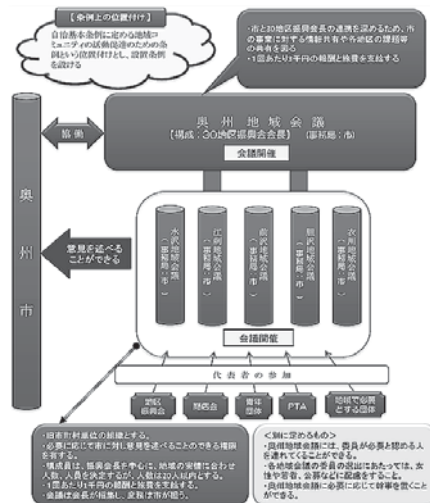
市長 病院の維持継続のためには、繰出し基準をオーバーならば問題だが、市民の生活や命を守るためには理解されるべき。

質問 27年度に比べ28年度の病床利用率が悪い。医療収益も悪化している。一方、職員給与費は年齢が高く収益の悪化の原因になっている。どのように考えているか。

市立病院の職員給与
病院事業管理者
費が高いが、収入の増加や経費削減で改善したい。

「奥州地域会議」は再検討すべきだ

質問 「奥州地域会議」は、「奥州ちいき会議」にあった予算がなくなりました。事務局の担当が地区振興会から市になった。行政区域単位の「地域会議」と市は協働を行うべきでは。



奥州地域会議

市長 30地区振興会の連携を深めることや地区センターとの連携も考え、協働とした。市民や議会からの意見を聞き提案した。

質問 行政「区」の廃止の際に提案すべきであった。再検討すべきと思うが。

市長 特別委員会等の意見を中心に積み重ねた。最大公約数としてまとめた。今後改善しながら進めたい。



おいかわ たすく
及川 佐 議員(奥和会)